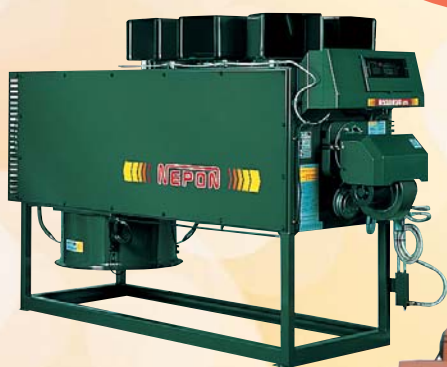


ハウスカオンキ

ご愛用のしおり

～省エネ編～



HK-3025TE



HK4027TC



HK-4020TC

正しいメンテナンスと暖房環境の見直しで
“省エネ”栽培をはじめませんか？

省エネルギーに関する方法について

機器の 保守管理

ハウスカオンキはその保守状態によって、気が付かない内に燃焼効率の低下を招いていることがあります。適切なメンテナンス・調整によって、製品本来の性能を維持することが省エネルギーの基本です。

- バーナ** 良好な燃焼状態（完全燃焼）を維持して、燃料のムダを防ぎます。
- 本体** 缶体の保守管理を行い、熱ロスの少ない良好な熱交換状態を保ちます。

暖房環境の 見直し

ハウスカオンキを使用するハウスの暖房環境を改善することでも、省エネルギーを図ることができます。ハウスの密閉性や温度ムラ・設定温度などを見直してみましょう。

ハウスカオンの保守管理

1 バーナの分解とノズル掃除

バーナコンディションを良好に保ち、燃料を完全燃焼!

バーナの分解

1 電源スイッチを切る

HK-20型の場合

- 2 バーナヒンジを開く。
- 3 バーナのエアコーンを外す。
- 4 バーナフィンを外す。
- 5 ダブルスパナでノズルを外す。

HK-25型の場合

- 2 バーナカバーを外す。
- 3 ウィンドボックスを外し、ノズルヒータを取り出す。
- 4 ディフューザを外す。
- 5 ダブルスパナでノズルを外す。

ノズル掃除

ノズル摩耗による燃焼状態の悪化を防ぐために、ノズルは定期的に交換しましょう。

ノズルストレーナを外し、灯油・洗油などで洗う。

ノズルチップの表面の汚れを落とす。
※ノズルチップ部は分解しないでください。

ノズルチップ ノズルストレーナ

ノズル交換の目安(累積燃焼時間)※
A重油の場合: 約1,000時間
灯油の場合: 約2,000時間
※使用状態・環境により異なります。

2 エアシャッタ開度と諸変化

最適な空気量に調整し、排気ガスへの熱口を増大をストップ!

閉めすぎると黒煙が、開けすぎると白煙が煙突から出る。

排ガス温度は開くにしたがって上昇する。

開けすぎると炎が短くなり、炎の先端が火花のように散る。

燃焼効率は開きすぎても、閉めすぎても低下する。

変化

閉めすぎると燃焼室内は黒煙がもやもやし、炎が伸びる。
(時には炎先端が煙管に吸い込まれる場合がある。)

黒煙 無色 白煙(炎が散る)

燃料過剰 適正範囲 空気過剰

熱効率

エアシャッタ開度

エアシャッタ調節例(HK-20型)

エアシャッタ調節例(HK-25型)

3 缶体の掃除

缶体(伝熱面)の汚れを落して、伝熱効率を確保!

後部煙室フタを外し、スクリープレートを取り出し、燃焼室側へカスを押し出し掃除口からかき出す。

燃焼室

掃除口

カスを押し出す

焼損したスクリープレートは暖房効率を維持するため新品と交換する。

掃除口フタは元通りしっかり締め付ける。

暖房シーズン終了後に必ず行って下さい。(燃焼カスも乾燥済みで掃除もラクです。)

次の暖房シーズンまで放置しておくと缶体の腐食が早められ寿命が短くなる恐れがあります。

油が重質化していますのでシーズン途中でも掃除が必要な場合があります。

パッキン

パッキンはガス漏れの恐れがあるので、必ず新品と交換する。

煙室蓋

暖房環境の見直し

1 ハウスの密閉性

ハウスからの熱損失を軽減し、暖房効率をアップ!

ハウス内は、外気と触れている壁部から冷え始めます。そのため、多くのハウスは、カーテンを天面・側面に設けています。しかしそのカーテンに隙間があるとそこから冷気が暖房区画に入ってしまう。特に側面のカーテンは、十分な垂らし込みがないと冷気が進入しやすく、ハウス周囲の温度低下や余計な燃料を使うことになります。

以下の写真の様に、カーテンのすそを十分に下げることで、冷気を防ぎ、暖房効率をアップさせることができます。



側面カーテン(悪い例)



側面カーテン(良い例)

密閉性を上げると...

- ◆ハウスカオンの燃焼空気が不足しがちになります。必ず専用の燃焼空気取り入れ口を設けて下さい。
- ◆湿度が高めになる傾向があります。ハウス内空気の循環や暖房による簡易除湿など、多湿病害対策も同時に行いましょう。

2 ダクト敷設のポイント

温度ムラを軽減し、生育の不揃いをなくすと共に、ムダな燃料消費を抑制!

- ◆ハウスは周囲(壁部)より冷え始めますから、そこに温風ダクトを配置することで冷気を抑えることができます。また、他の部分のダクトより太くしたり、本数を増やすことでより効率よく暖房を行うことができます。
- ◆ハウスでの温風暖房は、暖房機から出る温風をダクトによって遠い地点で吐出して、それを暖房機の送風機で吸い込む空気循環によるものです。暖房機から出る温風をより効率よく循環させるために、ダクトは規定の本数よりも多めに、また太めのサイズを使用することをおすすめします。
- ◆ハウスのコーナ部に普通の直管ポリダクトを曲げて使うと内側の折れ曲がりかたが邪魔になり、通風量が減少し(写真参照)、缶体の熱をスムーズに運ぶことが

できません。

コーナ部には、コーナダクトやダクトエルボなどを使い無理なく通風させることをおすすめします。(写真参照)

- ◆送風したときのダクトの張り具合がパンパンでは通風量が不足しています。ダクトの接続口から1mくらいの位置で軽くダクトを押して2~3秒で再度ふくらむ程度の状態が理想です。

- ◆温風温度はハウスカオンキから離れるほど低くなります。このため、ハウスカオンキから遠い位置ほど温風吹出量が多くなるように調整しましょう。

- ◆ハウス内においては、作物の生育状況によって通風条件が変わることがありますので、ダクトに穴をあけるなどの細かな調節が必要になります。



ダクトコーナー部(悪い例)



ダクトコーナー部(良い例)

ダクトの折り幅と必要本数

型式	折り幅(直径)mm	低床タイプ・下吹タイプ				上吹タイプ	
		主ダクトサイズ	枝ダクト本数			ダクト本数	
			400(250)	475(300)	550(350)	630(400)	475(300)
HK-150型	630(400)	6本	4本	-	-	3本	-
HK-200型	630(400)	8本	6本	-	-	4本	-
HK-300型	900(570)	14本	10本	6本	4本	6本	-
HK-400型	900(570)	16本	12本	8本	6本	8本	-
HK-500型	1100(700)	22本	16本	10本	8本	-	6本
HK-600型	1100(700)	26本	20本	14本	10本	-	8本

ハウスカオンの点検期間の目安

項目	毎日	一週間ごと	一ヶ月ごと	一年ごと
本体周囲の整理整頓	◎			
ダクトのつぶれ・破損	◎			
油タンクの残油量・油漏れ	◎			
エアセパレータの空気抜き		◎		
ノズルの点検・掃除			◎	
オイルストレナーの掃除			◎	
点火装置の点検・掃除			◎	
火炎検出器の点検・掃除			◎	
缶体の掃除				◎

◎は実施

おすすめオプション部品

掃除具セット



缶体掃除に便利なセットです。
シーズン直後の掃除を励行し、伝熱効率の維持と缶体腐食を予防しましょう。

キャスノール



ハウスカオンの性能を維持し、能力低下予防の手助けをするネボン独自のA重油専用燃料添加剤です。

高効率スクリーブプレート

HK-23~27型専用



- 既存のスクリーブプレートと入れ替えるだけで、排ガスからの熱回収を促進し、熱効率をアップさせることができます。
- 燃料が低硫黄A重油、灯油の場合にご利用いただけます。

4段サーモ NT-144



1日を4つの時間帯に分け変温管理を行います。生育促進と省エネを同時に行うことが可能です。

キャスノールインジェクター



キャスノール専用供給装置です。自動供給ですので、油タンクへの投入の手間もいらず便利です。

エコノマイザーZ



取付例(縦方向)

ハウスカオンキ専用排熱回収機

排熱を約30~40%回収*

- 煙突からの排熱を回収します。
- 灯油・低硫黄A重油だけでなく、A重油でも使用可能です。

※回収率は機種によって異なります。
※対象機種は弊社営業所までお問い合わせください。

定期点検契約のおすすめ

この製品は、良好な状態を保つことで、性能を十分に発揮することができます。そのためには、定期的な保守点検が必要です。専門技術員が定期点検業務をお引受け致します。詳しくは弊社営業所までお気軽にお問い合わせください。

- このカタログの記載内容は平成18年6月現在のものです。
- 製品の仕様およびデザイン等は改良のため予告なく変更する場合があります。

みんなが豊かな生活に ネボン株式会社

本社/〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-4-2 農用部 www.nepon.co.jp
〈ダイヤルイン〉03-3409-3175 FAX.03-3409-3187 e-mail:nyoyo@nepon.co.jp

営業所

札幌/TEL(011)783-8151 FAX(011)783-2751
盛岡/TEL(019)661-6131 FAX(019)661-7531
仙台/TEL(022)251-4791 FAX(022)251-4112
大宮/TEL(048)664-1268 FAX(048)664-1224
東京/TEL(03)3409-3147 FAX(03)3409-3174
厚木/TEL(046)247-3130 FAX(046)247-6296
松本/TEL(0263)26-0514 FAX(0263)26-0579
新潟/TEL(025)234-2185 FAX(025)265-7977
静岡/TEL(054)261-8234 FAX(054)261-3874
名古屋/TEL(052)777-0700 FAX(052)777-0020

大阪/TEL(072)640-4111 FAX(072)640-4113
広島/TEL(082)228-4261 FAX(082)228-6225
高松/TEL(087)867-7100 FAX(087)867-7150
福岡/TEL(092)451-5341 FAX(092)451-2089
長崎/TEL(0957)52-1071 FAX(0957)52-1072
大分/TEL(097)541-2332 FAX(097)541-5262
熊本/TEL(096)389-1800 FAX(096)389-1810
宮崎/TEL(0985)55-2121 FAX(0985)55-2122
鹿児島/TEL(099)263-4188 FAX(099)263-4177
●工場:厚木

取扱店



古紙配合率100%再生紙を使用しています。
地球環境に配慮して、このカタログは再生紙と大豆インキを使用しています。

2006.6月発行◎

カタログ番号: 009275000